

□要請番号 (JL54518B09)

募集終了



| 国名 | 職種コード 職種 | 年齢制限 | 活動形態 | 区分 | 派遣期間 | 派遣隊次 |
|------|----------------|------|------|-----------|------|---------------------------|
| ウガンダ | G151PCインストラクター | | 個別 | 交替 2代目 | 2年 | ・2019/1・2019/2・ 2019/3 |

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育・スポーツ省

2) 配属機関名 (日本語)

マサバ中高等学校

3) 任地 (シロンコ県ブダディリ) JICA事務所の所在地 (カンパラ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約6.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

シロンコ県はウガンダ南東部に位置しており、配属先は1953年創立の公立中高等学校(6年制で日本の中/高等学校に相当)。全生徒数は約900名で8割が寮生。2017年7月から前任者が派遣中であり、コンピュータの実習授業支援を中心に活動を行っており、生徒間(ウガンダ-日本)の国際交流等にも取り組んでいる。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ウガンダでは情報コミュニケーションの発展に伴い、情報通信技術(ICT:Information Communication Technology)を取り入れた教育が行われるようになった。中高等学校ではコンピュータ等の機器が導入され、卒業試験の選択科目にもなっているが、指導教員の知識や技術は十分でなく、実技授業の実施のみならず、機器のウイルス対策や簡単なハード修理等、コンピュータ維持管理も大きな課題となっている。このような状況を受け、教員の支援及び授業の質の向上を図ることを目的に、本要請がなされた。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 同僚教員と共に、生徒に対するコンピュータの実技授業(Windows, MS Office Word, Excel, Access, Publisher, Powerpoint、ハードウェア等の操作方法等の指導)を行う。(5-10コマ/週、1コマ40分)
- 授業内容が充実するよう、同僚教員に対して授業改善に関する助言や新しいアイデアを提供する。
- 同僚教員に対して、機器のウイルス対策や維持管理方法に関する支援や改善提案を行う。
- 同職種ボランティアとの情報共有や意見交換を通して、教材の作成や教員を対象とした授業改善のための共同ワークショップ等の開催も期待される。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

コンピュータ 約40台 (Windows 7、MS Office)

4) 配属先同僚及び活動対象者

- 全教員数 約50名 (教員は20代から40代の男女(教員養成校または大学卒))
- ICT担当教員数 4名
- 生徒は日本の中高等学校相当 (1クラス約50名)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許/資格等]： ()

[学歴]： (大卒) 備考：同僚教員の多くが大卒のため

[性別]： () 備考：

[経験]： () 備考：

[参考情報]：

- ・文系でも上記ソフトウェア知識があれば可

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]： (サバナ気候) 気温： (15~30°C位)

[電気]： (不安定)

[通信]： (インターネット可 電話可)

[水源]： (不安定)

【特記事項】

【類似職種】